

令和4年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)

森林環境税 税収額 11.41億円 (11.19億円)
 【個人事業者・給与所得者 9.34億円 法人 2.07億円】

県・市町村の徴収取扱費(税収の7%)
0.80億円 (0.78億円)

基金繰入額 10.61億円 (10.41億円)

森林環境基金 14.52億円 (13.69億円)

【繰入額 10.61億円 + 前年度末残高 3.91億円】

基金充当 12.25億円 他財源の活用 0.04億円

令和4年度事業費 12.29億円 (11.97億円)

**令和4年度事業費 合計
 12.29億円 (11.97億円)**

県事業 9.11億円 (8.85億円)
 【基金充当額 9.07億円、その他財源 0.04億円】
 事業割合 74.1% (73.9%)
 基金充当額ベース 74.0% (73.8%)

**森林の未来を考える
 懇談会
 意見・事業評価**

市町村事業 3.18億円 (3.12億円)
 【基金充当額 3.18億円、その他財源 0.00億円】
 事業割合 25.9% (26.1%)
 基金充当額ベース 26.0% (26.2%)

<p>森林環境を保全するための事業 811,040千円 (753,772千円)</p> <p>1 森林環境の適正な保全 567,747千円 (543,755千円) ・「水源区域」及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する区域での森林整備を支援 ・里山林の整備と野生動物や森林病害虫の被害抑制を支援 ・花粉症対策品種の種子確保及び苗木の供給 ・施業集約化を促進するための支援 ・森林クラウド・ふくしま森まっぶの運用</p> <p>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり 243,293千円 (210,017千円) ・森林整備を促進するための路網整備 ・木質バイオマス利用促進 ・CO2削減とバイオマスエネルギー利用の普及支援 ・木育の機会の創出及び木育を推進する人材の育成 ・木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組 ・地域に適した技術の継承による森林資源の活用 ・建築物の木造化・木質化の推進</p>	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 99,878千円 (131,105千円)</p> <p>3 県民参画の推進 86,143千円 (118,694千円) ・森林環境学習に必要なフィールドの整備 ・指導者の育成や森林ボランティアセンターの運営等 ・森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援 ・県立学校における森林環境学習等 ・幼少期や青年期を対象とした森林環境学習等 ・流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組 ・森林環境情報の発信や森林環境税のPR ・ふくしま植樹祭の開催 ・森林環境教育の調査・発信</p> <p>5 ふくしまの森林文化の継承 12,539千円 (11,215千円) ・県内の森林文化の継承に向けた記録と体験の取組 ・桐や漆、きこの等に係る地域の産業振興</p> <p>6 森林環境基金の運営 1,196千円 (1,196千円) ・森林の未来を考える懇談会の開催</p>	<p>森林環境を保全するための事業 113,526千円 (108,031千円)</p> <p>4 森林環境交付金事業 (2) 地域提案重点枠 113,526千円 (108,031千円) ・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源(事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他</p>	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 204,858千円 (204,103千円)</p> <p>4 森林環境交付金事業 (1) 森林環境基本枠 204,858千円 (204,103千円) ・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進</p>
--	---	--	--

※() 書きの金額及び割合は令和3年度当初予算